



地域貢献の気持ちをも大切に 山口県ナインバーワンの 事務所を目指す

生まれ育った町が好き——その想いから、「人と地域を未来へつなげる」ための活動にも力を入れている河口氏。関わるすべての人の幸せを追求したいと話す河口氏が、職員や地元・山口県宇部市に対する想い、これからの目標を語ります。

人と地域をつながり 人と地域を未来へつなげる

私たちは「感謝」という言葉を大切にしています。感謝の心を持ち、お客様、職員、提携先など私たちが関わるすべての人の幸せを追求する。それが行動の源泉です。すべての人の幸せといっても、人によって価値観はそれぞれです。職員であれば、家族を優先した生活をしたい人もいれば、仕事を第一にしたい人もいます。幸せの定義はさまざまですから、すべての人と同じように幸せにすることはとても難しいことです。でも、それをわかった上で、誰にとっても幸せを感じられることを追求していきたいのです。

その上で、最近もう一つ心に決

めたことが、「人と地域をつながり、人と地域を未来へつなげる」。地域で仕事をしている以上、自分たちの利益を追求するだけではなく、地域社会に貢献し、人と地域と共に成長していくことが大切だと考えています。

そのために、さまざまな取り組みをしています。まずは、拠点周辺の環境活動。毎朝清掃を行っているほか、花壇は職員たちが心を込めて手入れしてくれているおかげで、市が開催する花壇コンクールで新人賞を受賞しました。また、健康経営を推進しており、社内運動会を開催したり、パーソナルトレーニングやヨガレッスンを実施したりしたこともあります。

そのほか、会計・税務リテラシー教育を推進するため、私の出身

校である宇部商業高校をはじめ、地域の小学校や中学校、高校で授業を行ったり、職業体験・インターシップの受け入れをしたりしています。これらも、人と地域とのつながりを大切にするための取り組みです。

宇部市が好きだから できることで地元へ貢献

もともとこういつた取り組みを始めたきっかけに、なにか特別な出来事があったわけではありません。純粋に、「宇部市が好きだから」です。

大学時代は福岡県で過ごしていましたが、生まれ育った町に貢献したいという想いから地元の信用金庫に就職し、地域密着で仕事をしてきました。

なぜ地元が好きなのかと聞かれら、結局は「宇部の人が好き」ということなのかもしれません。今は、せっかく経営者という立場にあるので、自分ができていることを地元へ還元し、貢献していきたいと考えています。

例えば私は、山口県が主催する起業家育成プログラム「やまぐち社会起業塾」の伴走支援者を務めているのですが、そのプログラムを活用してアートレンタル事業を起業した方に賛同し、絵画を事務所入口に設置していただきました。それが地元の新聞で取り上げられたことで、起業家の方も注目されたことで、賛同者が増えていくきっかけになったのです。人と地域をつなげる一助になったのではないかと感じています。

信金勤務の経験を活かし 金融機関との連携に強み

地方にある事務所ですから、基本である会計・税務サービスはもちろんのこと、相続・事業承継やアウトソーシングまで、お困りご

れば、金融機関への対応です。私が信用金庫に勤めていたこともあり、資金調達をはじめ、金融機関と連携して業務を進めることが、お客様にとって有益であると職員に指導してきました。もちろん信用金庫だけではなく、地方銀行とも連携してお客様をサポートしています。

信頼関係ができているため、ありがたいことに、金融機関からお客様を紹介していただくことが多くあります。

事務所見学会などに参加し 職員目線で還元してもらう

職員の育成に関しては、これからはしっかり固めていく段階ではあるものの、新卒入社1カ月目の研修プログラムはできあがっています。また、巡回監査士の試験は事務所負担で受けることができますし、外部の動画研修を導入しているのも、年次や階層に合わせた研修も受けられます。

最近取り組んでいるのは、東京や北海道など、ほかの事務所の見学会などに職員と一緒に参加すること。職員目線でいろいろと感じてもらい、参考になったことを事務所に取り入れていってもらいたいと考えています。知見を広げるための研修自体はもちろんのこと、その時間を共有することで職員同

技術や知識の習得よりも 人間力を磨くことが大事

私が職員に伝えているのは「技術や知識は後からついてくるから人間力を磨き続けてほしい」ということ。どれだけ豊富な税務知識があっても、人としての魅力がなければ信頼してもらうことは難しいからです。

また、組織に所属して仕事をするという選択をしている以上、事務所の方針を理解して、その方針に沿って変化を受け入れながら、前向きに行動することが大事だと考えています。

私は、5年先、10年先も職員が幸せであってほしいのです。縁あ



河口 雅邦 (かわぐち まさくに)
地元の信用金庫に約6年勤務し、主に融資業務を担当。その後、監査法人を経て2012年河口雅邦公認会計士事務所を開業。2020年に経営統合し、税理士法人やまぐちパートナーズを設立。統括代表社員に就任。人と地域をつなげるためにさまざまな取り組みを行っている。



←ホームページへの
アクセスはこちら

とは何でも対応します。

お客様の業種も、何かに特化するという方針はありません。宇部には大手総合化学メーカーがある関係で製造業の企業が多かったり、大学附属病院があることで開業医の数も比較的多かったりしますが、地域密着であるからには、どんな業種にも対応できることが大切だと考えています。

その中で何か強みをあげるとす

事務所概要	
税理士法人やまぐちパートナーズ	
本社所在地	山口県宇部市 東本町1-9-11
拠点数	4
創業	2020年
従業員数	45名
平均年齢	38.2歳